

建設現場における 熱中症予防対策事例



新宿労働基準監督署

新宿労働基準監督署管内（新宿、中野、杉並区）の建設業者、建設現場における熱中症対策の事例を取りまとめました。

建設現場の作業員、警備員の熱中症予防対策にご活用いただき、各現場で実施可能な熱中症対策を推進するようお願いします。

【目次】

- 1 WBGT値の把握方法、WBGT値の低減対策・・・・・・・・・・P2
- 2 熱中症発症者や疑いのある者等の早期発見の方法、周知方法・・・・P5
- 3 水分・塩分を摂取するための対策・・・・・・・・・・P7
- 4 建設現場の「警備員」に対する対策・・・・・・・・・・P8
- 5 発注者と協議して行った対策・・・・・・・・・・P10
- 6 その他、現場で創意工夫している対策や効果が高かった対策・・・・P11



第14次労働災害防止計画（3年度目）推進中

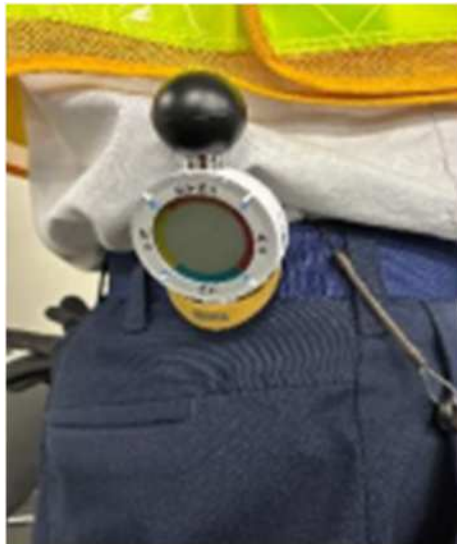
～トップが打ち出す方針 みんなで共有 生み出す安全・安心～

1 WBGT値の把握方法、WBGT値の低減対策

① WBGT値の把握の方法



計測器で測定
8:15,10:30,13:00,15:00
結果はLINEで共有



測定器を腰に装着し、常時
測定



測定器を職長に貸与
作業場所で数値把握



測定器を数か所に設置
所定数値以上になると職員に通知
がされるシステムを採用



当日のWBGT値の予報値を
職員共用SNSで共有

1 WBGT値の把握方法、 WBGT値の低減対策

② WBGT値の周知の方法



熱中症指数を通路面に
プロジェクター投影



デジタルサイネージにて表示



WBGT値、熱中症指数計
の看板による見える化



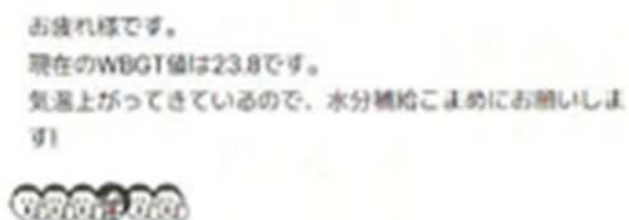
工事用エレベータに掲示



電光掲示板に表示



職長にスマホで通知



メール配信

1 WBGT値の把握方法、WBGT値の低減対策

③ WBGT値の低減対策



テントを設置し、作業場に日陰を確保



遮光ネットにより、朝礼箇所の日陰を確保



作業場所の日射遮蔽



遮光ネットで地上作業場所に日陰を確保



送風機、スポットクーラー設置

ミストシャワーの設置

2 熱中症発症者や疑いのある者等を 早期発見するための方法、周知

① 早期発見の方法



リストバンド式センサーを「地上
トップ階周辺作用者」に支給



ウェアラブルセンサーを
全作業員に配布



インカム導入し、連絡体
制を迅速に



一人作業になりがちな溶接作
業は監視人を配置



チェックカードによる注意
喚起



AIで個人の熱中症危険度
を判定

【その他事例】

- 一人作業を禁止し、パートナー制を指示
- 熱中症予防推進者を選任し、
- 休憩時に体調確認
- 細かい検温の実施、休憩時に点呼

2 熱中症発症者や疑いのある者等を 早期発見するための方法、周知

② 周知の方法



フロー図と処理方法をパウチして掲示



WBGT値の情報と合わせて、フロー図を掲示

熱中症に関する健康状態自己チェックシート

熱中症に関する健康状態自己チェックシート		事務所名:	所属会社:					
		氏名:						
●この「チェックシート」は、作業員の方が各自で毎日体調をチェックするための「チェックシート」です。 ●朝礼時と休憩時に、体調をチェックしてください。 ●休憩時のチェックで症状が認められる方は、すぐに班長又は班員に申し出てください。 ●班長は各作業員の方のチェックシートを見て、早目の対応に努めてください。								
区分	No.	チェック項目	✓	○	△	×	／	
朝礼時チェック 既往歴・生活習慣	以下の人は熱中症にかかりやすい人です。							
	1	高齢者（65歳以上の人）である。						
	2	心臓疾患、狭心症などにかかったことがある。						
	3	これまでに熱中症になったことがある。						
	4	高血圧である。						
	5	ふとっとしている。						
	6	風邪を引いて熱がある。						
	7	下痢をしている。						
	8	二日酔いである。						
	9	朝食を食べなかった。						
10	寝不足である。							
休憩時チェック 重症度Ⅰ 重症度Ⅱ 重症度Ⅲ	以下の人は熱中症にかかっている人です。							
	11	めまい、立ちくらみがする。						
	12	ふいてもふいても汗が出てくる。						
	13	手足や体の一部がつる。						
	14	頭がズキンズキンと痛い。						
	15	吐き気がする。						
	16	体がだるい。						
	17	判断力・集中力が低下する。						
	18	意識が無い。						
	19	体がけいれんする。						
	20	体温が高い。						
	21	呼び掛けに反応していない。						
22	まっすぐに歩けない。走れない。							

朝礼時と休憩時に自己チェック



建災防発行のポスターにより掲示

【その他事例】

- 会社独自で作成した熱中症対策シートで、毎日作業員に記入
- 休憩時に体調を確認
- 休憩所、打ち合わせ室、朝礼看板等に掲示

3. 水分・塩分を摂取するための対策

周知の方法



クールダウンエリアを設置
作業前、10、15時にスポーツ
ドリンクを1杯飲んでから作業



作業前飲料配布



朝礼後の一口運動



監視人を配置し、こまめな
摂取促す



巡回時に水分補給促進
拡声器使用



清潔なシンクの設置

【その他事例】

○WBGT値に応じて休憩時間を確保し、水分塩分の摂取

4 建設現場の「警備員」に対する対策

設備的対策



列車監視台屋根設置



庇+送風機を設置



トランシーバー配布し、
随時体調確認



極力日陰で立哨



ファン付き
作業服着用



熱中症対策ウォッチ着用

4 建設現場の「警備員」に対する対策

休憩場所の確保



警備員用の専用ボックスを設置



ガードマンボックス、エアコン設置



警備員クールダウン室設置



簡易休憩所設置

【その他事例】

- 高齢者、疾病者、体調不良者を配置しないよう警備会社に依頼
- 休憩時間の十分に取れない事が予想される日は、警備員を多めに手配

5 発注者と協議して行った対策



発注者の協力を得て、本設空調機を随時稼働している



発注者関連テナントから安価に飲料の自販機の提供を受けた



発注者敷地内の休憩所の利用許可をもらい、車両の入退場が無い時に日陰での待機が可能となっている

【その他事例】

- 発注者と合同の安全推進協議会にて啓蒙
- 近隣住民に影響のない範囲で高温時間帯を避けた時間に作業
- 発注者から熱中症リーフレットの配布を受けている
- 熱中症対策の費用の積み上げ、猛暑日を考慮した工期設定、一時的な中止に伴う工期延伸

6 現場で創意工夫している対策 効果が高かった対策



地上鉄骨施工階に休憩所設置
(エアコン、机椅子)



スポットクーラーでクールダウンエリア設置



日陰スペースの確保



構台上を黒の塗料で塗る
(輻射熱対策)



トイレにエアコン設置



救護室設置

6 現場で創意工夫している対策 効果が高かった対策



製氷機完備



梅、ゼリーを冷凍常備



シャーベットアイス設置



アイススラリー



塩タブ・飴、カリカリ梅



かき氷機設置



クーラーボックス活用



熱中症グッズの見える化



休憩時にかき氷配布

6 現場で創意工夫している対策 効果が高かった対策



ファン付き作業服+ヘルメット
装着用サンバイザーを配布



防暑タレ



水冷ベスト



隠れ脱水のを見つけ方 掲示



清涼スプレー配布



手のひら冷却ボックス設置



動画による教育



現場での熱中症対策の教育

6 現場で創意工夫している対策 効果が高かった対策

【その他事例】

- 日陰よりの場所に配置したスポットクーラーと扇風機の併用
- 冷感スプレー+冷感インナー+ファン付き作業服は効果あり
- 前日にWBGT値の予報値を記載し、打ち合わせ
- シャワー設備の設置
- 朝礼場所を地下の涼しい場所に設置
- 始業前ミーティングにて健康状態（寝不足、二日酔い等）を確認
- 熱中症チェックリストを整備し、工事初日に作業者がチェック
- 社員を対象に熱中症講習会を開催
- 熱中症パトロール用点検表を作成し、確認
- 緊急時の連絡、措置等を複数の方法で周知
- 朝礼にて、熱中症の危険性、対策の重要性を周知

☆少しでも本人や周りが異変を感じたら、あらかじめ作成した「連絡体制」や「対応手順」等による適切な対応を行い、体調不良者に異常を認めたときは、躊躇することなく救急隊の要請を行ってください。